

9月にも開催予定!



主催 自然史教育談話会、三重県環境学習情報センター
協力 三重県伊勢建設事務所宮川下水道室

ヒヌマイトトンボに関する環境セミナー

環境セミナーは平成12年からこれまでに55回開催されてきました。主に生態学の基礎知識などの習得を目的とし、地域の人への啓発と県の担当職員に対してヒヌマイトトンボ保護に対する理解を深める為に開催されています。

自然史教育談話会と三重県環境学習情報センターでは、ヒヌマイトトンボ保護を啓発していくため毎年、「観察会」や「環境セミナー」を開催しています。

ヒヌマイトトンボの保護を広めよう

24年度は6月23日に開催!



主催 自然史教育談話会、三重県環境学習情報センター
協力 三重県伊勢建設事務所宮川下水道室、宮川浄化センター

ヒヌマイトトンボ観察会

普段は一般公開されていない宮川浄化センターで年に一度、ヒヌマイトトンボを見ることが出来ます。

ヒヌマイトトンボは小さくて見つけにくいのですが、グループに分かれ引率者がつくので、参加者全員が観察することが出来ます。

ヒヌマイトトンボの保護について地域の人にも関心を持ってもらえたらと、今夏には地元の小学校を対象にした観察会も予定されています。

生き物を保護していくために

「生き物の生息地を新たにつくるという事は、簡単なことではありません。」と渡辺さんは話します。ヒヌマイトトンボのような希少種の場合、どのような生息環境が必要なのかからなると保護することができません。そして、発見された生息地と同じ環境条件を人工的につくり出すことはとても難しいことです。

ここでは地道な調査・研究を通して、毎年の個体数の推移やヨシの生育状況を継続して調べてきたことが、ヒヌマイトトンボの新たな生息地の保全へとつながってきました。今後も保全ゾーンの状態を確認し続ける必要があります。

生き物を保護していくうえで大切なことは、その生き物の生態や必要な生育環境を知ることとわかりました。

以下にこれから開催する自然史教育談話会との共催講座をご案内します。日頃、自然観察を楽しんでいる方や自然保護に関わる活動をしている方などに受講していただきたい講座です。みなさんのご参加お待ちしております。

参考 「絶滅危種ヒヌマイトトンボ」パンフレット
写真提供 自然史教育談話会

お申込み受付中!

講師 渡辺守氏 (自然史教育談話会代表/筑波大学大学院生命環境科学研究科・教授) 参加費 無料

※詳しくは、三重県環境学習情報センターにお問い合わせください。またホームページでもご覧いただけます!

平成24年度第2回 ヒヌマイトトンボに関する環境セミナー

- **9/14 (金)** 18:00~20:00 先着順で受付
会場：三重県伊勢庁舎4階402会議室
希少種の保護に必要な生態学の初歩を宮川浄化センターのヒヌマイトトンボの取組を例に学びます。今年度のヒヌマイトトンボ生息地保全の結果速報も入る予定です。

指導者養成スキルアップ講座 共存と絶滅

定員
40名

- **9/15 (土)** 9:45~11:40 「オーストラリアの動物」 縮切：**8/21 (火)**
会場：三重県文化会館 中会議室 「共存」が薄氷の上に成り立っている場合
- **12/1 (土)** 9:45~11:40 「恐竜と哺乳類」 縮切：**11/6 (火)**
会場：三重県文化会館 中会議室 過去の「共存」の例
- **2/2 (土)** 9:45~11:40 「恐竜の絶滅が教えること」 縮切：**1/10 (木)**
会場：三重県生涯学習センター 中研修室 恐竜の絶滅を我が身に照らしてみませんか